

今後の連携取組みについて（事前アンケート結果）

1. 万博に向けた取組みアイデアについて

1. 1 マイボトルの利用啓発に関するアイデア

主なご意見→万博会場へのマイボトルの持参を促す取組みや地域活性イベントの実施

ご意見一覧

- マイボトルを持って万博会場に来ていただけるようにするための取組み
- CASO スタジオを起点とした地域活性イベントを検討している。さらにアートイベントも順次企画していく

1. 2 マイボトルスポットの普及に関するアイデア

主なご意見→クーリングスポットでの給水スポット設置促進や公共施設での設置促進等

ご意見一覧

- 気候変動適応法施行に伴うクーリングスポットでの給水スポットの設置提案
- 給水スポット拡大に向けて、法人（オフィス、工場、店舗等）へのウォーターサーバーの利用促進を強化
- 「シンボリックスポット戦略」によるマイボトルスポットの普及
- 公共施設（鉄道駅含む）とくに大阪市内 に無料給水機の設置を働きかけていきたい

1. 3 情報発信に関するアイデア

主なご意見→イベント等での啓発活動等

ご意見一覧

- 環境イベント等での啓発活動
- 給水スポットでの万博開催の周知やイベント時にマイボトルの推進と併せて周知する
- 脱炭素化に向け、2050 カーボンニュートラルゲームの認定ファシリテーターの資格を取得し、環境省近畿事務局の方と協業してワークショップを開催しています。京阪神版 SDGs ボードゲームも含め、SDGs の啓発活動を加速していく所存です。

2. OSAKA ごみゼロプロジェクトと連携できる取組みやアイデアについて

2. 1 マイボトルの利用啓発に関するご意見

主なご意見→マイボトルの購入補助、マイボトルのメリットの周知等

ご意見一覧

- マイボトルスポットを利用されている人数がどれだけいるのか不明ですが、マイボトルの購入補助など、促進する何かが必要だと感じました。

- マイボトルスポット利用促進の環境整備では、いかにマイボトル利用が自分たちにとってメリットがあるか？を周知させていく必要があると思います。
- マイボトルの利用を促進するため、マイボトルの作成。
- ペットボトル使用削減のため、弊社マイボトルの普及啓蒙活動を継続して実施いたします。

2. 2 マイボトルスポットの普及に関するご意見

主なご意見→クーリングシェルターとしてのマイボトルスポットの活用、設置した法人へのメリットの付与等

ご意見一覧

- マイボトルスポットの拡大をしていくために、法人が設置をしてくれる環境づくりが必要と考えております。法人は自分の社員だけではなく一般市民へもクーリングシェルターとしてマイボトルスポットをオープンにする働きかけをしていく。また法人が給水機を積極的に導入してもらえるようにメディアへのPRであったり、設置してくれた法人に対して何かしらのメリットが生じるような仕組みづくりができればと考えます。
- 給水スポットの拡大
- イベント×マイボトル（×給水スポット）として認知、体感の場を増やす
- 浄水器及び給水スポット（ウォーターサーバー）の設置拡大
- マイボトルスポットの設置拡大（東和薬品 RACTAB ドーム等のプール、駅、体育館に設置を拡大してほしいです。）
- 川の街おおさかでは、各地で取り組まれているごみ収集内容のうちペットボトルの数量を見える化し、マイボトルの普及と補充できる給水スポットマップの充実をはかる。

2. 3 効果的な情報発信に関するご意見

主なご意見→企業及び府民への訴求等

ご意見一覧

- 民間企業へのさらなる拡がりを勧めてほしい
- OSAKA ごみゼロプロジェクトに関する情報発信や地域の清掃活動への参加。
- 6月より大阪ゴミゼロプロジェクトの活動を開始しております。企業だけでなく、大阪府民に対するメッセージの発信がもっと必要でないでしょうか。

2. 4 その他のご意見

主なご意見→ごみ箱の設置、店舗でのごみの回収、ステンレスボトルの回収等

ご意見一覧

- 危険物が捨てられると検知してアラートを発動する「圧縮ごみ箱」を大阪市内に設置
- ごみゼロプロジェクトで有志の飲食店や商業施設のパートナーを募り、市民が一袋分のゴミ拾いをして渡したら、その飲食店の割引クーポンをもらえる。きれいパートナーの施設にとっては、来客施策にもなり、街もきれいになる。※家庭のゴミと見分ける難しさはありますが。
- ステンレスボトルの回収、再資源化の取り組み
- 街中のポイ捨てを減らすには自治体によるごみ箱の設置が必要だと考える。例えば自販機横にはリサイクルボックスが設置されているが、ペットボトルや缶以外のものも入れられている。街中にごみを捨てる場所がなくなったため、リサイクルボックスへ入れられているものも多いので、街中にごみ箱を設置いただくよう自治体に働きかけていただきたい。

3. そのほか、おおさかマイボトルパートナーズでの連携アイデアについて

ご意見一覧

- SDGs 関連に取り組む企業様（おおさかマイボトルパートナーズ含む）の展示会を実施し、各社ノウハウをシェアしたり、コラボの機会を生むことで、主要企業～大阪全体のSDGs 意識・取り組みを底上げ。
- 弊社事業のひとつである Artbar Osaka (<https://osaka.artbar.co.jp/>) を大阪府民対象に実施。マイボトル持参で好きな飲み物を飲める条件にし、かつ日常では体験できないアート体験で満足度を向上させる。
- 「万博にはマイボトルを持っていかなアカンなあ」と思わせるような SNS を使った PR 活動。
- 弊社としてはマイボトル専用の製品の供給しかできないため、マイボトル供給メーカー様や飲用水提供メーカー様との価値共創により。パートナーズ内で連携を進めたい。
- 天神祭ごみゼロ大作戦！ お祭りでのポイ捨てをやめて綺麗なお祭りになるよう事前アピールをして欲しいです。

4. 参考一万博に向けた取組み内容について

4. 1 マイボトルの利用啓発に関する取組み

ご意見一覧

- 象印マホービン株式会社様と共同でマイボトル洗浄機を 10 機会場内に設置予定で、現在開発中です（CDC に採択）。

- 弊社として、「万博に向けて」と個別テーマではなく取組を進めております。取組内容はこれまでと同様、弊社製品（パウダードリンク）をフックにマイボトル利用を促進、プラゴミ（ペットボトル）削減を推進。
- 「こまめな水分補給で熱中症を防ごう」のテーマに、熱中症予防とマイボトル利用による外出時の水分補給を啓発（SNS・イベントなど）
- 弊社商品のクリアボトルの販売促進

4. 2 マイボトルスポットの普及に関する取組み

ご意見一覧

- 給水スポットでの万博開催の周知
- マイボトル用給水機を設置済み。廃油回収ボックスを設置済み。
- 新たな給水スポットの設置及び検討
- イベント時の給水機設置による啓発
- スタッフ用電気ケトル、電気ポットの提供。
- 博覧協会と設置に向けて打ち合わせを重ねております。
- おおさかマイボトルパートナーズ有志（大阪市水道局様、OSG 様、ピーコック様、当社の4社）での給水機の設置
- 大阪府内でのイベント時給水スポットの設置（ロハスフェス、二色浜ビーチクリーン、咲洲子ども EXPO、大和川わくわく広場、WARAI MIRAI FES）

4. 3 効果的な情報発信に関する取組み

ご意見一覧

- また万博に向けてというわけではございませんが、弊社の取り組み自体が2030年までに日本の使い捨てプラスチックボトルを30億本減らすということをミッションとして掲げておりますので、そのミッションに対しての活動が万博に向けた行動とリンクするかと考えております。
- 市政だより、ウェブサイト、市広報番組での啓発
- 環境イベントについて普及啓発ブースの展示などを検討
- SNS を活用した熱中症予防・マイボトルの利用促進の啓発
- 弊社が加盟する日本宅配水&サーバー協会で作成した「マイボトルを持ち歩こう」シールの活用

4. 4 清掃活動に関する取組み

ご意見一覧

- UNEP-IETC（国連環境計画国際環境技術センター）と世界環境デー企画として、海遊館のある天保山の岸壁（海側）で海ごみ清掃及び海ゴミ削減のレクチャーを実施しています。※海と日本プロジェクトの「春のごみゼロウィーク」登録イベント
- 天神祭ごみゼロ大作戦2024 7月24, 25日 エリアを拡大して（天神橋～桜の宮橋）実施予定。ボランティア延べ1000人募集中。マイボトル持参で無料で給水できる実践を7月19日に予定 箇所は確認中
- 毎週梅田界隈の清掃活動（プラスチックボトルだけでなくゴミ全般）を実施しています。

4. 5 その他万博に向けた取組み

ご意見一覧

- 全グループ会社にて、TEAM EXPO2025 大阪・関西万博の共創チャレンジ、オフィシャルパートナーとして「ステハジ」プロジェクトの活動を実施
- 万博を見据え、弊社保有の撮影スタジオ（給水スポットでもある）シーサイドスタジオCASO を起点としたアート発信拠点としての活動や、地域活性につなげるイベントを展開しています。こうした活動が評価され日本版ニューズウィークのSDGs パートナー企業として認定されました。
< <https://www.newsweekjapan.jp/stories/sdgs/2023/11/post-102986.php> > 今後も引き続き、未来のアートシーンの活性化や地域活性に注力していきますので、マイボトルパートナーズの企業様との共創など可能性があるようでしたら見出して取り組んでいきたいと存じます。
- 京阪神版SDGs ボードゲームを2024年1月に制作いたしました。京阪神のSDGs 課題解決事例を96収集し、大阪・関西万博関連の事例カードやマイボトルに関するカードもカード化しています。小学生高学年から大人までSDGs を楽しく学び、自分ごと化できるワークショップを開催しています。
- EXPO グリーンチャレンジに参加
- リユース食器プロジェクトの一員として、万博にてリユース食器を展開して、使い捨てプラスチックを削減します。
- 万博CDCプログラムとして「マイボトル洗浄機」の製作、会場内設置